

2013年度 第3回 洛和会音羽病院治験審査委員会
会議の記録の概要

開催日時	2013年6月13日（木）16：02～17：05
開催場所	洛和図書館 会議室
出席委員名	金地研二、高橋滋、猪野正志、越後和代、金羽美恵、三浦誠、大江睦人、橋本靖弘、服部康夫、高山明、堀和幸
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>【審議事項】</p> <p>議題①</p> <p>日本イーライリリー株式会社の依頼によるアルツハイマー型認知症患者に対する抗アミロイドベータ抗体LY2062430の有効性および安全性を検討する継続試験</p> <p>治験依頼者から報告された重篤な副作用等の安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>治験分担医師・臨床心理学的検査の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>治験実施計画書・治験実施計画書（別紙）の変更、被験者の健康被害に関するレターブルフ説明資料等の新規作成に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p><審議結果：承認></p> <p>議題②</p> <p>ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による心筋梗塞後の患者を対象とした ACZ885 の第Ⅲ相試験</p> <p>実施医療機関で発現した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>実施医療機関での治験期間が前回の報告から1年を経過するため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。</p> <p>治験依頼者から報告された重篤な副作用等の安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p><審議結果：承認></p> <p>議題③</p> <p>第一三共株式会社の依頼による虚血性脳血管障害患者を対象とした CS-747S（プラスグレル塩酸塩）の第Ⅲ相試験</p> <p>治験依頼者から報告された重篤な副作用等の安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p><審議結果：承認></p>

議題④

第一三共株式会社の依頼によるアルツハイマー型認知症患者を対象とした SUN Y7017 (メマンチン塩酸塩) の製造販売後臨床試験

治験実施計画書・添付文書・同意説明文書及び同意書・試験参加手帳の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

<審議結果：承認>

議題⑤

M S D 株式会社の依頼による第Ⅱ/Ⅲ相試験

治験依頼者から報告された重篤な副作用等の安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

<審議結果：承認>

議題⑥

小野薬品工業株式会社の依頼によるアルツハイマー型認知症患者を対象としたリバスチグミンパッチ (ENA713D/ONO-2540) の第Ⅲ相試験

治験依頼者から報告された重篤な副作用等の安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

<審議結果：承認>

議題⑦

アストラゼネカ株式会社の依頼による末梢動脈疾患者を対象とした第Ⅲ相試験

治験依頼者から報告された重篤な副作用等の安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

<審議結果：承認>

議題⑧

ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による 2 型糖尿病患者を対象とした LMF237 の第Ⅲ相試験

治験依頼者から報告された重篤な副作用等の安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

<審議結果：承認>

【報告事項】

1. 迅速審査

報告①

株式会社三和化学研究所の依頼による小児糖尿病患者を対象としたセイブル錠の製造販売後臨床試験

治験分担医師の変更 <2013年5月13日実施：承認>

報告②

MSD株式会社の依頼による第Ⅱ/Ⅲ相試験

治験分担医師の変更 <2013年6月3日実施：承認>

服薬日誌の変更 <2013年6月3日実施：承認>